

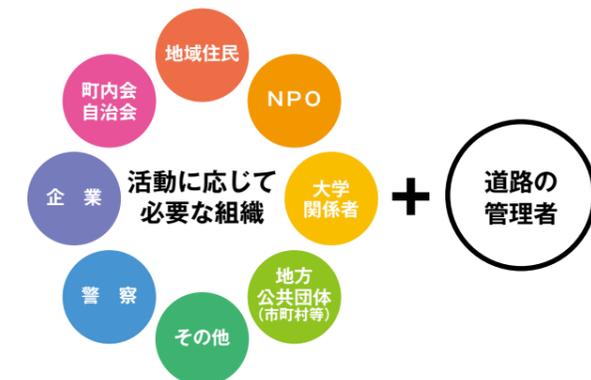
## 日本風景街道の概要

**目的** 日本風景街道は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見、創出するとともに、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、以って、地域活性化、観光振興に寄与し、これにより、国土文化の再興の一助となることを目的とします。

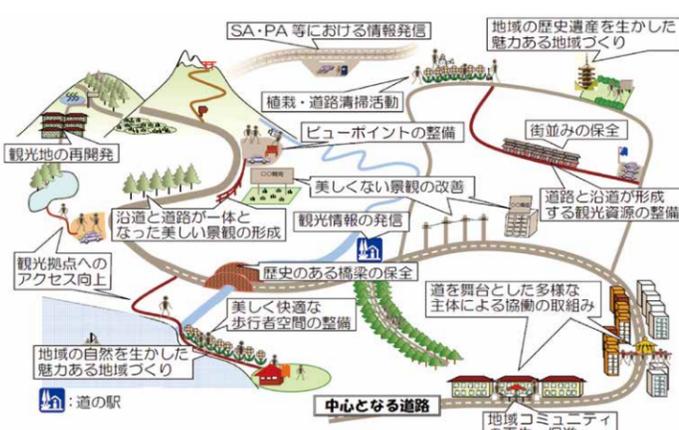


### ■多様な主体による協働

日本風景街道パートナーシップ ※ルートごとに設置



### ■活動イメージ



### 越後妻有里山回廊に関する問い合わせ先

代表団体 十日町市観光交流課芸術祭企画係 TEL: 025-757-2637

ルート担当 国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 計画課  
窓口事務所 TEL: 0258-36-4551 FAX: 0258-34-3186

### 北陸風景街道に関する問い合わせ先

事務局 国土交通省 北陸地方整備局 道路部 地域道路課  
TEL: 025-370-6742 FAX: 025-280-8917 E-mail: hrr-244001@mlit.go.jp

### オフィシャルサイト

北陸風景街道ホームページ <https://www.hrr.mlit.go.jp/road/hokuriku-fukeikaidou/index.html>

北陸風景街道Instagram [https://www.instagram.com/hokuriku\\_fukei/](https://www.instagram.com/hokuriku_fukei/)  
(ユーザーネーム: hokuriku\_fukei)

(令和3年2月作成)

# 北陸風景街道

## 越後妻有里山回廊



(サンティアゴ・シエラ「ブラックシンボル」)  
(Photo by NAKAMURA Osamu)

えちご つま り さと やま か い ろ う  
**越後妻有里山回廊**  
Echigo-tsumari Satoyama Art Corridor

四季と現代アートを肌で  
感じる里山へ



交通アクセス

◆鉄道をご利用の場合（主要駅のみ記載）

- ・東京駅→上越新幹線→越後湯沢駅→北越急行ほくほく線→十日町駅（所要時間：約1時間50分）
- ・金沢駅→北陸新幹線→糸魚川駅→日本海ひすいライン→直江津駅→北越急行ほくほく線→十日町駅（所要時間：約2時間10分）

◆お車をご利用の場合

- ・東京→関越自動車道→六日町IC（所要時間：約2時間40分）
  - ・金沢→北陸自動車道→長岡JCT→関越自動車道→六日町IC（所要時間：約3時間50分）
- ※六日町ICから十日町市までは車で約30分所要

風景街道のルート 風景街道活動エリア



マ・ヤンソン/MADアーキテクト  
「Tunnel of Light」(大地の芸術祭作品)  
(Photo by NAKAMURA Osamu)



内海昭子「たかくさんの失われた窓のために」  
(Photo by T.KURATANI)



カサグランデ&リンテラー建築事務所  
「ポチョムキン」(ANZAI)



サンティアゴ・シエラ  
「ブラックシンボル」  
(Photo by NAKAMURA Osamu)



浅井裕介「チョモノモリ」  
(Photo by ISHIZUKA Gentaro)



ルート概要

3年に1度の世界最大級の国際芸術祭「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」の開催地である越後妻有地域。芸術祭の会期外も鑑賞できるアート作品約200点を道しるべに里山を巡る旅の途中で、日本の原風景とも言える棚田や溪谷の景観や、地元の食、温かい人との出会いを楽しむことができます。

地域資源

ほしとうげ たなだ  
星峠の棚田



山の斜面に沿って階段状に広がる棚田。米を作り、小さなダムとして山を支え、生き物達の住み処となりました。

せかいゆうすう ごうせつち  
世界有数の豪雪地



世界有数の豪雪地の知恵や文化に触れることができます。

だいち げいじゅつさい さと  
大地の芸術祭の里

世界有数の豪雪地・越後妻有地域（新潟県十日町市・津南町）を舞台とする「大地の芸術祭の里」では、約200点の現代アート作品が通年で展示されています。



田島征三「鉢&田島征三・絵本と木の葉の美術館」  
(Photo by MIYAMOTO Takenori + SENO Hiromi)



レアンドロ・エルリッヒ「Palimpsest:空の池」  
(Photo by NAKAMURA Osamu)



草間彌生「花咲ける妻有」  
(Photo by NAKAMURA Osamu)



鞍掛純一「花しるべ」  
(Photo by NAKAMURA Osamu)

活動状況

回廊も活用したバスツアーの運行



まつだい雪国農耕文化センター「農舞台」  
(Photo by NAKAMURA Osamu)

案内所の設置



「大地の芸術祭の里」としての四季プログラム開催



越後妻有雪花火 (Photo by YANAGI Ayumi)

ガイドマップの作成・配布

